

輝け瞳

2024 7月号

ソフトバレーボール大会を開催！

発行:宇治久世教職員組合
宇治市大久保町上ノ山29-1
TEL:0774-44-6191
FAX:0774-44-8026
Mail:ujikuse@khaki.plala.or.jp

6月29日(土)「宇治久世 京教済加入感謝企画 ソフトバレーボール大会」を久御山町総合体育館で開催しました。子どもを含め約30名が参加しました。参加した学校単位を基本にチームを作り、5チームのリーグ戦で優勝を争いました。はじめに、委員長挨拶があり、続いて、京教済から決して損をしない総合共済の紹介と共催カフェの開催要請が行われました。準備運動の後、大会を開始しました。



体育館

は暑いことは無かったのですが、少し動くだけですぐに汗ばみます。皆さんボールを必死に追いかけて、チームで声を掛け合い、ファインプレーに拍手を送り、



久しぶりのソフトバレーボールを楽しんでおられました。子どもが飛び入りするチームもあり、和気あいあい、楽しい大会でした。休憩や交流を挟みながら各チーム4試合を戦いました。優勝は平盛小チーム。2位は佐山小チーム、3位は槇島小チーム、4位は東角小チーム、5位は伊勢田小チームとなりました。それぞれのチームに商品が渡され、全員に参加賞が渡されました。皆さん終始笑顔で、「また、参加したい。」との声が多く聞かれました。



久しぶりのソフトバレーボールを楽しんでおられました。子どもが飛び入りするチームもあり、和気あいあい、楽しい大会でした。休憩や交流を挟みながら各チーム4試合を戦いました。優勝は平盛小チーム。2位は佐山小チーム、3位は槇島小チーム、4位は東角小チーム、5位は伊勢田小チームとなりました。それぞれのチームに商品が渡され、全員に参加賞が渡されました。皆さん終始笑顔で、「また、参加したい。」との声が多く聞かれました。



先生を増やし、長時間労働と教職員不足の解消を！

6月15日(土)に近鉄大久保駅前で、中教審の「審議のまとめ」に反対し、教職員の長時間労働と教職員不足の解消を求める宣伝を行いました。9名の組合員が参加し、「せんせいの長時間労働の解消を」と書かれた旗を掲げ、書記長がスピーチをしました。45分間の宣伝で用意したチラシ150枚をすべて配布しました。



<書記長スピーチ内容の抜粋>

我々は、教員一人あたりの1週間の授業の「持ちコマ数」の削減なしに長時間労働の解消はできないと考えます。一人あたりの持ちコマ数に上限を設けることを訴えます。上限を設けることは教員の配置基準を変え、教員を増やすことになるからです。今、小学校は週に30コマの授業があります。ほとんどの教員が空き時間なしで授業をし続けています。授業を準備する時間も、教材研究する時間も勤務時間内には確保できません。だから、教員たちは少しでも準備しようと、家に持ち帰る、夕方や夜、土日に学校で準備をしています。当然長時間労働になります。授業の力を磨くのも業務です。授業の準備も業務です。この時間が勤務時間内に収まるようにすることが必要なのです。

小雨の降る中、元気よく平和行進！

6月23日(日)午前、「2024 原水爆禁止国民平和行進」が宇治市、城陽市、久御山町で取り组まれました。宇治市役所前から大村美恵さん(全国通し行進者)、山中さん(宇城久地区労議長)水谷さん(新日本婦人の会宇治支部長)を先頭に城陽市役所まで、「核兵器を廃絶せよ!」「ウクライナの戦争中止!」「ガザのジェノサイドをやめよ!」などの声を高らかにコールしながら元気よく行進しました。全体で約120名の参加がありました。



京教済は 教職員の安心をサポートします。

掛け金600円/月で退職時に全額返金される総合共済は結婚、出産等の祝い金、災害時の見舞金等が給付されます。

教職員賠償責任共済や、くらしの賠償責任共済(自転車事故にも対応)などと合わせて900/月です。

